

日本地域学会ニューズレター

平成 30 年 no.2

平成 30 年 9 月 7 日

目 次

I.	日本地域学会第 55 回年次大会（平成 30 年 10 月 6～8 日） 参加登録について	... 2
II.	平成 30 年度日本地域学会総会（平成 30 年 10 月 7 日） 出席のお願い	... 2
III.	2019・2020 年期 日本地域学会理事選挙 投票締切：平成 30 年 9 月 25 日	... 3
IV.	理事会報告 平成 30 年度第 1 回—第 4 回理事会	... 3
V.	委員会報告	... 6
	1. 学会賞選考委員会	
	2. 機関誌編集委員会 第 59-60 回機関誌編集委員会	
	第 55 回年次大会準備委員会からのお知らせ	
	第 55 回年次大会の会場（北海学園大学）案内 交通アクセス 北海学園大学豊平キャンパス内マップ セッション・総会・シンポジウム会場配置図	... 8 ... 9
	『地域学研究』バックナンバー申込み	... 11
	正会員入会申込書	... 12

I. 日本地域学会第 55 回年次大会

平成 30 年 10 月 6 日(土)～8 日(月)

第 55 回年次大会が北海学園大学において下記の通り開催されます。

記

開催日：2018 年 10 月 6 日(土)～8 日(月)

開催校：北海学園大学

会 場：北海学園大学豊平キャンパス

住 所：〒064-0926 札幌市豊平区旭町 4 丁目 1-40

(大会実行委員会)

委員長 鈴木 聡士 (北海学園大学)
委員 高野 伸栄 (北海道大学)
委員 西村 宣彦 (北海学園大学)
委員 内田 賢悦 (北海道大学)
委員 鈴木亜也子 (北海学園大学)
委員 大井 元揮 (北海道開発技術センター)
委員 竹口 祐二 (北海道開発技術センター)
委員 東本 靖史 (日本データサービス)
委員 斉藤 優太 (日本データサービス)

(大会事務局)

〒064-0926 北海学園大学工学部 鈴木聡士研究室 (札幌市中央区南 26 条西 11 丁目 1-1)

(大会実行委員会メール)

jsrsai2018@gmail.com

(大会情報)

<http://www.lst.hokkai-s-u.ac.jp/~soushi-s/jsrsai2018/> (スマホ対応)

(公開シンポジウム)

日 時：2018 年 10 月 7 日(日)15:00～17:30
場 所：北海学園大学豊平キャンパス 7 号館
テーマ：『人口減少社会の地域づくり』

(参加費等)

参加費：一般会員	5,000 円
学生会員	3,000 円
非会員	10,000 円

※公開シンポジウムのみの参加は無料。詳細は以下のファイルを参照)

<http://www.lst.hokkai-s-u.ac.jp/~soushi-s/jsrsai2018/JSRSai2018SP.pdf>

(申込み方法)

日本地域学会ホームページに掲載されております「年次大会申込フォーム」よりお申し込みく

ださい。画面上の受付締切は 9 月 5 日(水)となっておりますが、まだご登録がお済みでない方は早急にお申込み下さい。座長、発表者、討論者を含め全ての参加者に申込みが必要です。なお総会(7 日 13 時 15 分を予定)を欠席される場合は、委任状フォームの記入もお願いいたします。

注意事項：

- 1) 近年、ホテル確保が難しくなっており、お早めに WEB 等を活用して、ホテル確保をお願い致します。会場は、地下鉄東豊線の学園前駅直結(札幌駅から 6 分)です。東豊線沿線の「さっぽろ駅・大通駅・豊水すすきの駅(すすきの駅から徒歩圏)」近辺のホテルが便利です。
- 2) 発表方法
各自で PC をご準備ください。各会場には VGA 入力端子が設置されており、VGA ケーブルを準備します。各自、必要に応じて、VGA 換アダプタ等(ex. HDMI 端子のみの PC を持ち込まれる場合等)をご準備ください。
- 3) アブストラクト、レジュメなどは、学会の HP で公開する予定です。
URL : <http://jsrsai.jp/ja/>
- 4) お弁当は 10 月 7 日(日)、8 日(月)ご注文いただけます(事前予約制)(年次大会参加申込の際に併せてご注文下さい)。注文締め切りは 9 月 28 日(金) 大学学食は祝日のため閉店となっております。

以上

II. 平成 30 年度日本地域学会総会

平成 30 年 10 月 7 日(日)

日本地域学会会員各位

日本地域学会
会長 細江守紀

本年度総会を下記要領で開催致しますのでご出席ください。なお、欠席される場合には日本地域学会ホームページに掲載されております「年次大会申込フォーム」より、委任状をご提出下さい。

記

日 時：平成 30 年 10 月 7 日(土) 13:15-14:50
場 所：北海学園大学豊平キャンパス 7 号館
総会次第

- 1) 開会の辞
- 2) 会長挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 議題
 - (1) 新入会員・退会希望者の承認
 - (2) 平成 29 年度の事業報告の承認
 - (3) 平成 29 年度の収支決算の承認
 - (4) 平成 31 年度の事業計画の承認
 - (5) 平成 31 年度の収支予算の承認
 - (6) 平成 30 年度の収支予算(修正案)の承認
 - (7) 名誉会員の承認
 - (8) 第 56 回(2019 年) 年次大会の開催地
開催校等の承認
 - (9) 第 57 回(2020 年) 年次大会の開催地
開催校等の取扱いの承認
 - (10) その他
- 5) 報告
 - (1) 新入会員キャンペーンの継続
 - (2) 『地域学研究(48 巻)』の編集
 - (3) RSAI の動向
 - (4) PRSCO の動向
 - (5) その他
- 6) 学会賞授与式
 - (1) 選考経過報告
 - (2) 学会賞授与(受賞者は V. 委員会報告に
別掲)
 - (3) 受賞者挨拶
- 7) その他
- 8) 閉会の辞

以上

Ⅲ. 2019・2020 年日本地域学会理事選挙

日本地域学会 会員 各位

日本地域学会理事候補者選挙

日本地域学会
会長 細江 守紀

標記について、従来通りの方法に従い、ここに
同封の官製はがきを使用して郵便による 3 名連
記、無記名投票を実施します。投票締切は平成 30

年 9 月 25 日(火)当日消印有効です。

理事会ではこの選挙結果をもとに、投票数、分
野、地域等を考慮して、2019・2020 年 日本地域
学会理事候補者名簿を作成し、平成 30 年 10 月 7
日(日)13:15 より北海学園大学 7 号館 D30 教室
にて行われる平成 30 年度総会に諮ります。

Ⅳ. 理事会報告

平成 30 年度日本地域学会第 1 回理事会(持回り)

日時：平成 30 年 4 月 10 日(火) 15:00

議題：資議題産評価政策学会 平成 30 年度総会シ
ンポジウム

「固定資産税制度の抜本的改革を考える」

上記後援名義使用を許可する件につき審議に
付し、承認が得られた。

平成 30 年度日本地域学会第 2 回理事会

日時：平成 30 年 4 月 22 日(日) 13:00-15:00

場所：学術総合センター会議室 202-203

出席者：浅見、石橋、内田、鐘ヶ江、木南(莉)、
國光、櫻井、鈴木、高橋、多和田、徳永、中山、
野崎(謙)、萩原、氷鮑、福井、細江、水野谷、宮田、
柳原の各理事(ただし、渋澤、阿部、近藤、斉藤、戸
田の各理事より委任状付託；以上理事 29 名出
席)；オブザーバとして河野、藤岡、三橋の各顧問、
酒井学会賞選考委員長、臼井名誉会員推薦委員長、
薮田監事、小川、内藤、野崎(乃)、黛、森岡、の各
幹事；川本、佐橋事務局秘書

議題

(会議に先立って、ご逝去された第 7 代会長
福岡克也先生への黙祷が行われた)

1. 新入会員・退会希望者の承認

水野谷総務担当常任理事より、個人会員
(7 名)の入会希望と個人会員(27 名)の退
会希望があった旨報告があり、これを審議
した結果、総会に諮る事を諒承された。この
結果、正会員 1,027 名、法人会員 8 団体とな
った。

2. 科研費補助金(研究成果公開促進費)交付内 定について(回覧資料)

企画担当氷鮑理事より、「研究成果公開 C」
交付の内定を得て、ツーリズムを主題とす
るシンポジウムを日本地域学会と日本不動
産学会の主催で行なう旨が報告された。企
画の運営として、氷鮑理事の他、浅見理事、
鈴木理事、水野谷理事、内田理事、薮田監事

- が担当となることが諒承された。
3. APJRS 印税収入の取り扱いについて
氷鉋企画担当理事より、APJRS に関する印税とその取り扱いについて説明があった。今後内規を作り理事会で確認する事を諒承。
 4. 平成 29 年度決算(案)の審議と承認(資料 2)
櫻井財務担当常任理事より、平成 29 年度決算(案)について説明があり、これを諒承。
 5. 平成 30 年度予算(修正案)の審議と承認(資料 3)
櫻井財務担当常任理事より、平成 30 年度予算(修正案)の修正について説明があり、これを諒承。
水野谷総務担当常任理事より、PRSCO 準備金及び秘書 1 名増員に伴うアルバイト代予算増額について説明があり、これを諒承。
水野谷総務担当常任理事より、平成 29 年度決算支出における Vol. 47 No. 2 の支払い請求について説明があり、これを諒承。
 6. 平成 31 年度予算(案)の審議と承認(資料 4)
櫻井財務担当常任理事より、平成 31 年度予算(案)について説明があり、これを諒承。
 7. 平成 29 年度事業報告(案)(資料 5)
水野谷総務担当常任理事より、平成 29 年度事業について報告があり、これを諒承。
 8. 平成 31 年度事業計画(案)(資料 6)
水野谷総務担当常任理事より、平成 31 年度事業計画について説明があり、これを諒承。
 9. 第 55 回(2018 年)年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成(資料 7)
鈴木理事より第 55 回(2018 年)年次大会について説明があり、これを諒承。
 10. 第 56 回(2019 年)年次大会について
細江会長より第 56 回(2019 年)年次大会は 9 月 13-15 日に久留米大学で開催する予定である旨説明があり、これを諒承。
 11. 会則変更の審議と承認(事務局設置場所の変更・会員区分)(資料 8)
水野谷総務担当常任理事及び氷鉋企画担当理事より、会費区分に係わる会則改訂について説明と提案があり、今後議論を続ける旨これを諒承。
 12. 会費の銀行引落のシステムの変更について
水野谷総務担当常任理事より、会費の銀行引落のシステムの変更について提案と説明があり、これを諒承。
 13. 『地域学研究』セット販売の推進(資料 9)
水野谷総務担当常任理事より、『地域学研究』セット販売について説明があり、これを諒承。
 14. 新入会員勧誘キャンペーンの推進(資料 10)

細江会長より新入会員勧誘キャンペーンの推進について説明があり、これを諒承。

15. その他
特になし。

報告事項

- 1) 機関誌編集委員会報告
多和田機関誌編集委員長より、『地域学研究』48 巻の掲載候補論文の選考と刊行進捗状況、オープンアクセスの期間(3 年)、APJRS に関する印税の扱いについて報告があった。
- 2) Asia-Pacific Journal of Regional Science (APJRS)について
氷鉋企画担当理事から、“Asia-Pacific Journal of Regional Science (APJRS)”の掲載候補論文の選考と刊行進捗状況について報告があった。
- 3) 第 1 回学会賞優秀発表賞選考委員会報告
酒井学会賞選考委員長より、第 1 回学会賞優秀発表賞選考委員会について報告があった。
- 4) 第 1 回学会賞選考委員会報告
酒井学会賞選考委員長より、第 1 回学会賞選考委員会について報告があった。
今後“Asia-Pacific Journal of Regional Science (APJRS)”の論文に関しても授賞対象とする旨の説明があった。
- 5) RSAI の動向(資料)
氷鉋企画担当理事より、RSAI の動向について報告があった。
- 6) PRSCO の動向
氷鉋企画担当理事より、PRSCO の動向と今後の大会開催予定について報告があった。
- 7) 日本経済学連合会外国人学者招聘滞在補助及び国際会議派遣補助申請について
水野谷総務担当常任理事より、日本経済学連合会外国人学者招聘滞在補助及び国際会議派遣補助申請について説明があった。
- 8) その他
特になし

平成 30 年度日本地域学会第 3 回理事会(持回り)

日 時：平成 30 年 6 月 22 日(金) 15:00

議 題：日本地域学会プライバシーポリシー(案)
内容につき審議に付し、承認が得られた。

平成 30 年度 日本地域学会 第 4 回 理事会

日 時：平成 30 年 7 月 22 日(日) 13:00-15:00

場 所：学術総合センター 2 階会議室 202-203

出席者：浅見、石橋、内田、鐘ヶ江、木南(莉)、國光、佐々木、鈴木、多和田、徳永、野崎、氷鉋、

細江, 水野谷, 柳原の各理事(ただし, 阿部, 近藤, 斎藤, 櫻井, 洪澤, 高橋, 戸田, 萩原, 福井, 松本, 吉田の各理事より委任状付託; 以上理事 26 名出席); オブザーバとして臼井名誉会員推薦委員長, 河野顧問, 酒井学会賞選考委員長, 薮田監事; 小川, 内藤, 黛, 森岡の各幹事; 川本, 佐橋事務局秘書

議題

(会に先立ち, ご逝去された宮田譲第 24 代副会長・理事への黙祷が行われた)

1. 新入会員・退会希望者の承認

水野谷総務担当常任理事より, 個人会員(12 名)の入会希望と個人会員(7 名)の退会希望があった旨報告があり, これを審議した結果, 総会に諮る事を諒承された。この結果, 正会員 1,032 名, 法人会員 6 団体となった。

2. 第 55 回(2018 年)年次大会の並行セッション及びシンポジウムの編成

鈴木理事より第 55 回(2018 年)年次大会の概要について説明があり, これを諒承。水野谷総務担当常任理事より, 予定セッション数及び発表数について説明があり, これを諒承。

細江会長より座長および討論者就任についての依頼があった。

3. 第 56 回(2019 年)年次大会準備の進捗状況

細江会長より第 56 回(2019 年)年次大会久留米大学での開催について説明があり, これを諒承。

4. APJRS 印税について収入の規約について

氷鉋企画担当理事より, Asia-Pacific Journal of Regional Science (APJRS) および Springer New Monograph Series, New Frontiers in Regional Science: Asian Perspectives (NFRSAP) の印税に関連する内規(案)の説明があり, これを諒承。

5. 会則について(日本地域学会と事務局の所在が一致することを明記する件)

水野谷総務担当常任理事より, 筑波大学の氷鉋研究室から水野谷研究室への事務局の移動と個人名義の変更について, 雑則を追加したい旨説明があり, これを諒承。

学会の法人化等への移行について検討すべき旨, 鐘ヶ江理事より提案があり, 検討を開始することとなった。

6. 『地域学研究』セット販売の推進

細江会長より, 『地域学研究』セット販売について説明があり, これを諒承。

氷鉋企画担当理事より, 2019 年 1 月 1 日から APJRS の購読には購読料が掛かるよう

になり, もし論文の著者が自己の論文をオープンアクセスにしたい場合には, 論文 1 つにつき 20 万円程度 Springer 社への支払いが必要となる旨の説明があった。

7. 新入会員勧誘キャンペーンの推進(資料 10)

水野谷総務担当常任理事より, 新入会員勧誘キャンペーンの推進について説明があり, これを諒承。

8. その他

水野谷総務担当常任理事より, 近年会費の納入が継続的に無い会員の扱いについて検討課題としたい旨の提案があった。

氷鉋企画担当理事より, 会員データベースソフトでの管理を検討すべきとの提案があった。

鐘ヶ江理事より, 年次大会発表者について, 学会費を支払っているかどうかの調査, 連絡がつかない学生会員等についての対応をいかにすべきか検討すべきとの提案があった。

木南(莉)理事及び多和田機関誌編集委員長, 氷鉋企画担当理事より, 帰国した留学生等の取り扱いに関連し, 新たなメンバーシップ規則が必要であるとの提案がなされた。

鐘ヶ江理事より, 会費の納付状況とそれに応じた会員ステータスの全体的な見直しについて提案があった。これに関し, 氷鉋企画担当理事が情報整理及びこれに基づいた会員規程の改正案を 2019 年度総会までを目処に提案する旨の申し出があり, これを諒承。

鐘ヶ江理事より, 学会運営システムの再考について提案があり, これを諒承。

報告事項

1. 平成 30 年度日本地域学会第 3 回理事会(持ち回り)

水野谷総務担当常任理事と内田 APJRS 担当理事より, 持ち回りによって実施した第 3 回理事会に関して報告があった。

2. 第 60 回機関誌編集委員会報告

多和田機関誌編集委員長より, 『地域学研究』48 巻の掲載候補論文の選考と刊行状況について報告があった。

氷鉋企画担当理事より, APJRS の今後の刊行予定について報告があった。

3. 第 2 回学会賞選考委員会報告

水野谷総務担当常任理事より, 第 2 回学会賞選考委員会について報告があった。

4. RSAI の動向

木南(莉)理事及び氷鉋企画担当理事より, RSAI の動向について報告があった。

5. PRSCO の動向

氷鉋企画担当理事より、PRSCO の 2018 年ペルー大会について報告があった。

また、2020 年 2 月にハワイ、2020 年にベトナム、2021 年 7 月 28 日～8 月 7 日のいずれかで京都、2022 年にフィリピン、2023 年に韓国で PRSCO 関連の大会が開催される予定であることが併せて報告された。

6. 日本経済学連合会報告

鐘ヶ江理事より、日本経済学連合会について報告があった。

7. 琉球大学国際沖縄研究所「全国共同利用・共同研究拠点」の審査結果について

水野谷総務担当常任理事より、審査結果についての報告があった。

8. その他

今後の理事会日程の確認がされた。

以上

V. 委員会報告

1. 学会賞選考委員会

学会賞選考委員会（委員長 酒井泰弘 滋賀大学名誉教授）では、慎重な審議のうえ下記の会員の方々に平成 30 年度（第 27 回）日本地域学会学会賞を授与する事を決定しましたので報告致します。なお、授与式は本年度の総会で執り行われます。

功績賞：

該当なし

論文賞：

該当なし

奨励賞：

佐々木翼

（ダイシン設計株式会社）

主題『アライグマによる社会的損失価値の設計と地域特性分析』

著作賞：

徳永澄憲（麗澤大学経済学部）Ph. D.（地域科学）他 1 名編

『Spatial Economic Modelling of Megathrust Earthquake in Japan: Impacts, Reconstruction, and Regional Revitalization』

木南莉莉（新潟大学自然科学系生命・食料科学系列教授）博士（農学）他 1 名編

『Food Security and Industrial Clustering in Northeast Asia, New Frontiers in Regional Science: Asian Perspectives, Vol. 6』

國光洋二（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構）博士（農学）著

『地域活力の創生と社会的共通資本 ―知識資本・社会インフラ資本・ソーシャルキャピタルの効果―』

博士論文賞：

2 名の推薦があったことを確認後、それぞれの候補者に対し世話人を含む 3 名のレフェリーを決定した。今後、審査結果に基づき持ち回り理事会を実施し、授賞について審議することとした。

修士論文賞（熊田禎宣賞）：

伊藤大輔（中部ガス株式会社）

『都市内構造を考慮した都市群システムの集積と分散のメカニズム』

H29 最優秀発表賞（第 10 回）

山中拓（名古屋大学大学院経済学研究科博士課程（前期課程））

『公教育の生産性が地域間で異なる下での地方分権（中央集権）における人的資本蓄積』

2. 機関誌編集委員会報告

日本地域学会 第 59 回機関誌編集委員会

日時：平成 30 年 4 月 22 日（日）11:00-12:00

場所：学術総合センター 2 階 202・203 号室

出席者：浅見、石橋、内田、鐘ヶ江、木南（章）、木南（莉）、酒井、櫻井、鈴木、高橋、多和田、徳永、野崎（謙）、氷鉋、藤岡、細江、水野谷、柳原の各委員（但し、阿部、渋澤、戸田の各委員より委任状付託；以上理事 21 名出席）；オブザーバとして小川、内藤（記録）、野崎（乃）、黛、森岡の各幹事；川本、佐橋事務局秘書

議題

1. 地域学研究第 48 巻掲載候補論文の選考

多和田委員長よりレフェリー評価にもとづく第 48 巻の掲載候補論文の選考状況について報告があった。

2. 「地域学研究」のオープンアクセス期間の変更について

J-stage 内の「地域学研究」のオープンアクセス開始期間をこれまでの発刊から 10 年後から 3 年後に短縮することが氷鉋委員より提案され、これが諒承された。

3. 「地域学研究」のオンライン化について

「地域学研究」のオンラインでのみの発刊への移行について氷鉋委員から提案があった。これに関連し、紙媒体の存続の他、会員サービスの内容に応じた会員区別の改定とも関連させつつ、今後具体的な検討を行うことが確認された。

4. 「地域学研究」セット販売価格について

「地域学研究」のセットの販売価格の変更案が水野谷委員より出され、これが諒承された。

5. Asia-Pacific Journal of Regional Science (APJRS) について

氷鉋委員及び平地様 (Springer 社) より APJRS の編集及び出版状況等について報告があった。

6. その他

なし

担当者の氷鉋編集総務 (APJRS Editor in Chief) より資料に基づいて原案報告があり、これを諒承。

4. APJRS 関連について

氷鉋編集総務より、論文投稿及び査読状況について報告があり、これを諒承。

Springer 担当者 (平地様) より、オンラインリリースのスケジュール等について説明があった。

5. その他

氷鉋編集総務より、博士課程学生からの投稿及びサーベイ論文の投稿の推進について提案があった。また同編集総務より、2019 年 1 月よりオープンアクセスで無くなる旨、関連事項と併せて報告があり、これを諒承。

論文ファイルの著者による配付について確認がなされた。

以上

日本地域学会 第 60 回機関誌編集委員会

日 時：平成 30 年 7 月 22 日 (日) 11:00-12:00

場 所：学術総合センター 2 階 202・203 号室

出席者：浅見、石橋、内田、鐘ヶ江、木南(章)、木南(莉)、鈴木、多和田、徳永、野崎、氷鉋、細江、水野谷、柳原の各理事(ただし、阿部、櫻井、渋澤、高橋、戸田、藤岡、松本、吉田の各委員より委任状付託)；小川、内藤、黛、森岡の各幹事；川本、佐橋事務局秘書

議題

1. 『地域学研究』第 48 巻掲載候補論文の選考(資料 1)

多和田委員長より、レフェリー評価にもとづく第 48 巻第 1 号の刊行準備状況と第 2 号の掲載候補論文の選考状況について報告があった。

2. 同上機関誌印刷方針

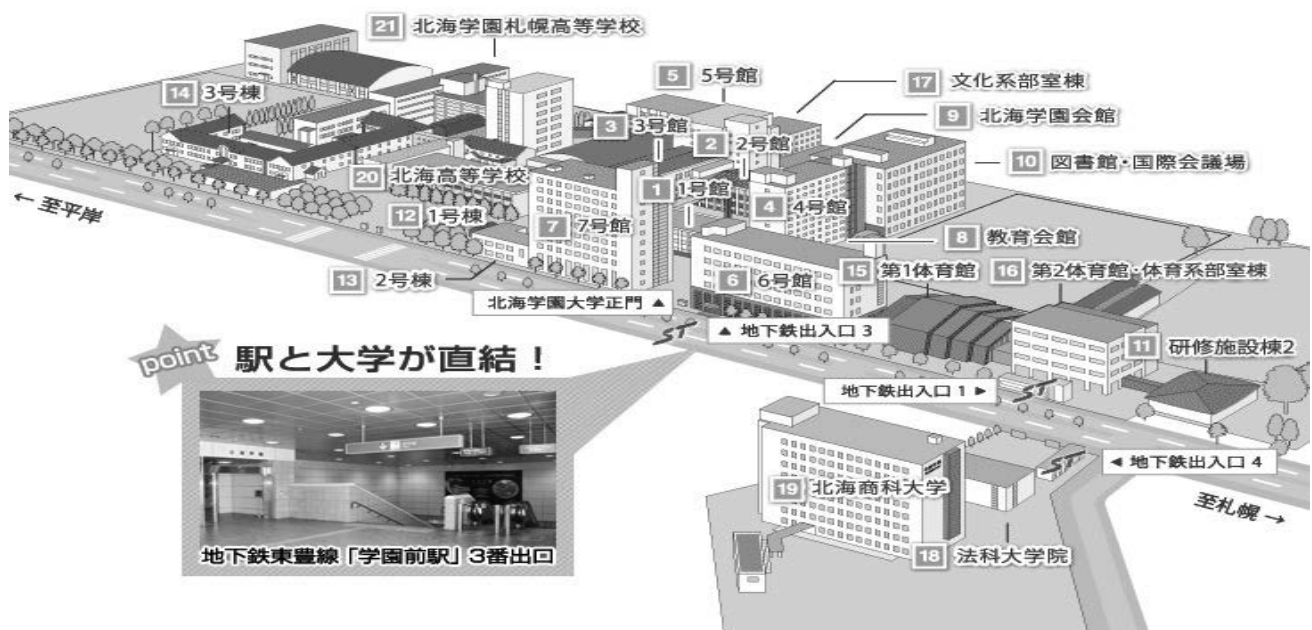
多和田編集委員長より原案報告。第 1 号は 2018 年(平成 30 年)8 月発刊予定であり、順調に刊行準備を進めていることが報告があり、これを諒承。

3. APJRS 印税収入の規約について

第 55 回年次大会準備委員会からのお知らせ

会場案内

北海学園大学豊平キャンパス 7号館



交通アクセス：<http://hgu.jp/guide/access/>

- ・JR 北海道,地下鉄ともに Suica 利用可能
- ・新千歳空港から札幌中心部（札幌駅）までのアクセス

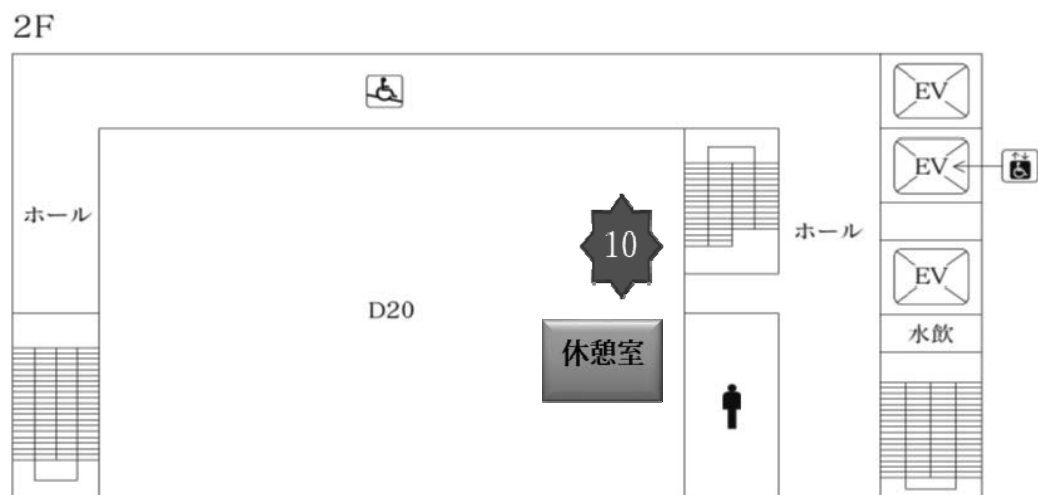
JR 「快速エアポート」に乗り、「札幌」駅で下車。[乗車時間 36 分,1,070 円]

- ・札幌中心部から会場までのアクセス

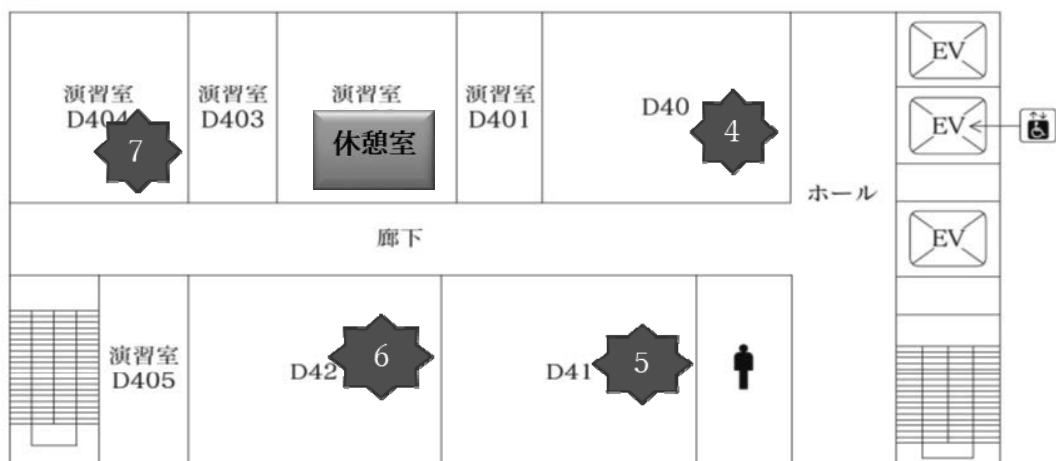
地下鉄東豊線「さっぽろ」駅または「大通」駅で「福住行き」に乗り、「学園 前」駅下車。

- ・3 番出口直結 [乗車時間「さっぽろ」駅から 6 分 200 円]

会場配置図



4F



5F



『地域学研究』バックナンバー/ 定期購読申込書

宛先: 筑波大学生命環境系水野谷研究室内

〒305-8572 つくば市天王台 1-1-1

tel +81-29-853-7221 (fax)

日本地域学会事務局 御中

☐ 日本地域学会機関誌の定期購読を申込ます (8,000 円/ 年)。(PRINT ISSN: 0287-6256)

☐ 下記のとおり, 日本地域学会機関誌のバックナンバーを申込ます。

平成 年 月 日 氏名:

印

所属:

住所:

電話, fax:

E-mail:

記念事業セット販売					※
フルセット:『地域学会年報(1-6号)』+『地域学研究(第1-47巻)』				580,000円	
セミセット:『地域学研究(第1-47巻)』				550,000円	
				小計	円
『地域学会年報』(第1-6号)					
1号 10,300円		2号 10,300円		3号 10,300円	
4号 10,300円		5号 10,300円		6号 10,300円	
『地域学研究』(第1-19巻)					
第1巻 8,000円		第2巻 8,000円		第3巻 8,000円	
第4巻 8,000円		第5巻 8,000円		第6巻 8,000円	
第7巻 8,000円		第8巻 8,000円		第9巻 8,000円	
第10巻 8,000円		第11巻 10,000円		第12巻 10,000円	
第13巻 8,000円		第14巻 8,000円		第15巻 10,000円	
第16巻 8,000円		第17巻 10,000円		第18巻 10,000円	
第19巻 9,400円					
『地域学研究』(第20-28巻) no.1,no.2					
第20巻no.1 9,000円		第20巻no.2 3,500円		第21巻no.1 10,000円	
第21巻no.2 3,500円		第22巻no.1 10,000円		第22巻no.2 3,500円	
第23巻no.1 10,000円		第23巻no.2 3,500円		第24巻no.1 10,000円	
第24巻no.2 3,500円		第25巻no.1 10,000円		第25巻no.2 3,500円	
第26巻no.1 10,000円		第26巻no.2 3,500円		第27巻no.1 10,000円	
第27巻no.2 3,500円		第28巻no.1 10,000円		第28巻no.2 3,500円	
『地域学研究』(第29巻-)no.1,no.2,no.3					
第29巻no.1 7,000円		第29巻no.2 3,500円		第29巻no.3 7,000円	
第30巻no.1 7,000円		第30巻no.2 3,500円		第30巻no.3 7,000円	
第31巻no.1 7,000円		第31巻no.2 3,500円		第31巻no.3 7,000円	
第32巻no.1 7,000円		第32巻no.2 3,500円		第32巻no.3 7,000円	
第33巻no.1 7,000円		第33巻no.2 3,500円		第33巻no.3 7,000円	
第34巻no.1 7,000円		第34巻no.2 3,500円		第34巻no.3 7,000円	
『地域学研究』(第35巻-)1ボリューム4冊一括販売 16,000円; 8,000円/冊					
第35巻no.1		第35巻no.2		第35巻no.3	
第36巻no.1		第36巻no.2		第36巻no.3	
第37巻no.1		第37巻no.2		第37巻no.3	
第38巻no.1		第38巻no.2		第38巻no.3	
第39巻no.1		第39巻no.2		第39巻no.3	
第40巻no.1		第40巻no.2		第40巻no.3	
第41巻no.1		第41巻no.2		第41巻no.3	
第42巻no.1		第42巻no.2		第42巻no.3	
第43巻no.1		第43巻no.2		第43巻no.3	
第44巻no.1		第44巻no.2		第44巻no.3	
第45巻no.1		第45巻no.2		第45巻no.3	
第46巻no.1		第46巻no.2		第46巻no.3	
『地域学研究』(第47巻-)1ボリューム2冊一括販売 8,000円; 6,000円/冊					
第47巻no.1		第47巻no.2			

購入総額合計 _____ **円**

※ 申込該当箇所には○をする。□にはチェックする。

機関購入の場合は, 氏名, 所属に見積り, 納品, 請求書宛名機関名等を記入, 責任者押印 以上

平成 29 年 12 月17 日改定

日本地域学会 正会員 入会申込書

20 年 月 日

日本地域学会
会長 細江 守紀 殿

日本地域学会 会則第5条に定める正会員として下記の通り入会を申し込みます。

氏名： 印

記

ふりがな			年 月 日生 歳 ※男・女
氏 名			同英文 (last name, first name)
所 属 先	機関名	(年 月より)	同英文
	所 属		同英文
	職 名		同英文
	所在地	〒	同英文
	電話： () fax: ()		
	e-mail		
自 宅	住 所	〒 配送希望先 ※勤務先・自宅	同英文
	電話： () fax: ()		
	e-mail		
学 歴	年 月入学 年 月※卒業・修了・満期退学		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
専 門 分 野	専攻：		学位： (大学)
	Regional Science Association International (RSAI) の研究領域分類（複数回答可，入会案内参照）		
	I. ISSUE ORIENTATION		II. THEORETICAL/METHOD-LOGICAL ORIENTATION
	III. MODE OF ANALYSIS		IV. REGIONAL FOCUS
所属他学会			
紹介者 (会員に限る)		印	

以上（※は該当項目に○をする）

事務局記入欄 入会承認 年 月 日 第 回理事会 退会承認 年 月 日 第 回理事会

入会様式-1 (2014年8月12日改定)